

空想と信念が生んだ、驚異の芸術 世界で累計42万部の人気シリーズ最新刊！

宇宙を回す天使、月を飛び回る怪人

世界があこがれた空の地図

著者：エドワード・ブルック=ヒッチング／発行：日経ナショナル ジオグラフィック社

日経ナショナル ジオグラフィック社（代表：中村尚哉、所在地：東京都港区虎ノ門）は、
『宇宙を回す天使、月を飛び回る怪人 世界があこがれた空の地図』を9月23日（水）に発行します。

本書は、世界で累計42万部を発行する大人気ベストセラーシリーズ『世界をまどわせた地図』『世界をおどらせた地図』に続くシリーズ第3弾です。

古代エジプトから現代の宇宙望遠鏡まで、血の滲むような先人の努力とともに天文学を彩るのが驚異的な空想です。古代のUFO、雲上の海、月面の怪物、幻の星ヴァルカンなど、胸躍る奇想を豊富な図版で案内します。美しく奇抜な発想があふれる地図、神話と観測に基づいた発見が描き込まれた地図が満載です。

本書を彩る地図や図版は、著者が所蔵する稀覯書のほか、世界中のプライベートコレクション、美術商、美術館や博物館の収蔵品などから広く集めた、希少な版も含まれる他にないラインナップ。これまでに見たことのないような空の世界を縦横無尽に語りつくします。



宇宙を回す天使、月を飛び回る怪人

世界があこがれた空の地図

2020年9月23日発売／定価 2,700円+税／256ページ／ハードカバー／
サイズ：天地252mm×左右196mm／エドワード・ブルック=ヒッチング 著／
関谷冬華 訳／発行：日経ナショナル ジオグラフィック社

【主な内容】

- 古代の空** 先史時代の天文学／古代バビロニア／古代中国の天文観測／古代エジプトの天文学／古代ギリシャ ほか
- 中世の空** イスラム天文学の台頭／アストロラーベの発明／イスラム天文学がヨーロッパに広まる ほか
- 科学の空** コペルニクスが起こした革命／ティコ・ブラーエ／ヨハネス・ケプラー／ガリレオ・ガリレイ ほか
- 近代の空** ウィリアム・ハーシェルとカロリン・ハーシェル／小惑星の名付け親／ジョン・ハーシェルと月の生命体 ほか

ナショジオストア <https://nationalgeographic.jp/atcl/product/20/081300027/>
Amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4863134630/>

- 世界的ベストセラー『世界をまどわせた地図』『世界をおどらせた地図』の著者による待望のシリーズ第3弾！
- 驚くような奇想に満ちた天文の世界。古代のUFO、暴れまわる怪人、空飛ぶ船、多様な神話における天空などの逸話が満載。
- 世界中のプライベートコレクション、美術商、美術館や博物館の収蔵品から集められた美術品ともいえる古地図や貴重な資料で天文学の歴史をひも解く！

宇宙を回す天使、月を飛び回る怪人

9月23日発売 / 日経ナショナル ジオグラフィック社

天文学の新時代

「天文学の本」大図説

【天文学の歴史】天文学の歴史は、人類の歴史と深く結びついてきた。古代から現代まで、人類は星を眺め、星の動きを記録し、星の位置を測定し、星の動きを予測してきた。天文学の歴史は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。

【天文学の発展】天文学の発展は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。古代から現代まで、人類は星を眺め、星の動きを記録し、星の位置を測定し、星の動きを予測してきた。天文学の歴史は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。

天文学の本「大図説」

天上の海

空の上にある海の伝説

【天上の海】天上の海は、人類の想像力の結晶である。古代から現代まで、人類は星を眺め、星の動きを記録し、星の位置を測定し、星の動きを予測してきた。天文学の歴史は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。

天上の海

それでは天動説を捨てて

【天動説】天動説は、地球が宇宙の中心にあり、太陽と星々が地球の周りを回るとする説である。古代から現代まで、人類は星を眺め、星の動きを記録し、星の位置を測定し、星の動きを予測してきた。天文学の歴史は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。

天動説

天上の海

空の上にある海の伝説

【天上の海】天上の海は、人類の想像力の結晶である。古代から現代まで、人類は星を眺め、星の動きを記録し、星の位置を測定し、星の動きを予測してきた。天文学の歴史は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。

天上の海

近代の空

THE MODERN SKY

【近代の空】近代の空は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。古代から現代まで、人類は星を眺め、星の動きを記録し、星の位置を測定し、星の動きを予測してきた。天文学の歴史は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。

近代の空

まぼろしの惑星ヴァルカン

太陽に最も近い惑星は何か

【まぼろしの惑星】まぼろしの惑星は、人類の想像力の結晶である。古代から現代まで、人類は星を眺め、星の動きを記録し、星の位置を測定し、星の動きを予測してきた。天文学の歴史は、人類の知恵と技術の発展の歴史でもある。

まぼろしの惑星

著者：エドワード・ブルック=ヒッチング

英国王立地理学協会フェローにして、不治の域に達した地図偏愛家。BBCの人気クイズ番組「QI」にも携わる。古書店の息子として生まれ、現在もロンドンでほこりまみれのアンティーク地図と古本の山に囲まれて暮らしている。主な著者に『世界をまどわせた地図』『世界をおどらせた地図』（日経ナショナル ジオグラフィック社）がある。

【報道関係からの問合せ先】 日経ナショナル ジオグラフィック社 広報事務局
株式会社リリオ 担当：仁地（にんち） TEL：03-6438-9195 090-2226-6459 ninchi.mikito@lirio.biz

日経ナショナル ジオグラフィック社 〒105-8308 東京都港区虎ノ門4-3-12